

Tongaliスクール2017 <School II> 講義紹介

講義日時	2017年10月24日（火） 18:00～19:30
講義タイトル	国際標準化戦略～グローバル市場を目指せ～（1）
講義概要	経済産業省傘下の国立研究所（及び独立行政法人）において研究開発と国際標準化を推進してきた経験に基づき、科学技術イノベーション時代における国際標準化の意義、役割をその基本的事項とともに紹介します。講演者が国際標準化活動が続けている、ナノテクノロジー分野の事例を中心に話します。 参考図書： 『未来をひらく国際標準』 産業技術総合研究所 編著 （白日社） 『未来をひらく国際標準 2 一歩先へ 認証』 産業技術総合研究所 編著 （白日社）
受講者へ一言	国際標準化活動は、どちらかと言えば狭い専門領域でマニアが活躍する世界と思われがちでした。しかし最近では、CTO（最高技術責任者）に加えてCSO(Chief Standard Officer：最高標準化責任者)を企業の中に配置して、事業戦略、研究開発戦略及び知的財産戦略と一体となって標準化戦略を展開する構想も議論され始めています。その流れを意識して、国際標準化を学んで下さい。

講師情報

講師氏名	一村 信吾	
講師氏名よみ	いちむら しんご	
所属・役職等	名古屋大学 イノベーション戦略室長／教授 （国立研究開発法人産業技術総合研究所 特別顧問）	

略歴等	大阪大学大学院工学研究科博士課程（応用物理学専攻）の後、日本学術振興会奨励研究員（1980年）、海外でのポスドク研究員(1981年)等を経て、1982年に工業技術院電子技術総合研究所に入所。同所極限技術部の研究員、主任研究官、研究室長、総括主任研究官を務める。 工業技術院の15研究所が独立行政法人産業技術総合研究所に改組（2001年）された後は、企画本部総括企画主幹、極微プロファイル計測研究ラボ長（2002年～）、計測フロンティア研究部門長（2004年～）を経て、2007年から同所理事、2012年から同所副理事長を務める。 2014年7月に名古屋大学の現職に異動し、2015年7月からは同大学の学術研究・産学官連携推進本部副本部長を兼務。現在、大阪大学ベンチャーキャピタル株式会社（社外）取締役、一般社団法人 ファンバブル産業会会長も務め、産業界との接点も広がっている。 国際標準化活動では、ISO/TC229（ナノテクノロジー）のWG2国際コンビナー（2006年～2011年）や、ISO/TC201（表面化学分析）の国際議長（2008年～2014年）を務め、主導的な役割を果たす。ISO/TC229対応国内審議委員会の委員長に就任、現在に至る
-----	---